

# 向こう1か月の天候の見通し

## 北海道地方（10月14日～11月13日）

札幌管区气象台

### 予報のポイント

- 1週目の気温は寒気の影響を受けやすいため平年より低いです、2週目は平年並か高い見込みです。
- 期間の前半を中心に高気圧に覆われやすいため、向こう1か月の降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多いでしょう。

### 1か月の平均気温・降水量・日照時間

		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北海道	日本海側	低 40 並 40 高 20% 平年並か低い 見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない 見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い 見込み
	オホーツク海側	低 40 並 40 高 20% 平年並か低い 見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない 見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い 見込み
	太平洋側	低 40 並 40 高 20% 平年並か低い 見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない 見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い 見込み

### 週別の天候

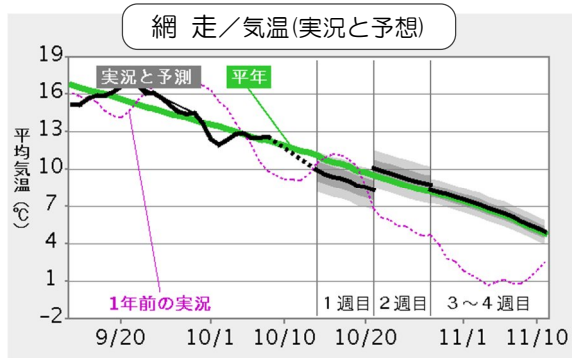
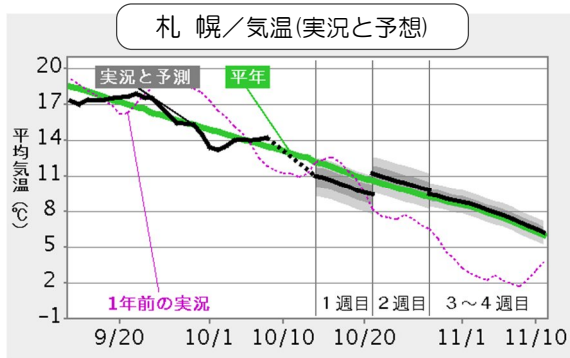
(1 週目) 10/14～20	(2 週目) 10/21～27	(3～4 週目) 10/28～11/10
<p>高気圧に覆われて晴れる日もありますが、気圧の谷や寒気の影響により曇りで、16 日頃までは雨の降る所があるでしょう。</p>	<p>冬型の気圧配置となる日もありますが、高気圧に覆われやすい見込みです。</p> <p>日本海側では、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。</p> <p>オホーツク海側では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が多い見込みです。</p> <p>太平洋側では、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。</p>	<p>冬型の気圧配置となる日がある見込みです。</p> <p>日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。</p> <p>オホーツク海側では、天気は数日の周期で変わる見込みです。</p> <p>太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。</p>

明日から 1 週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<http://www.jma.go.jp/jp/week/>) を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。  
 確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

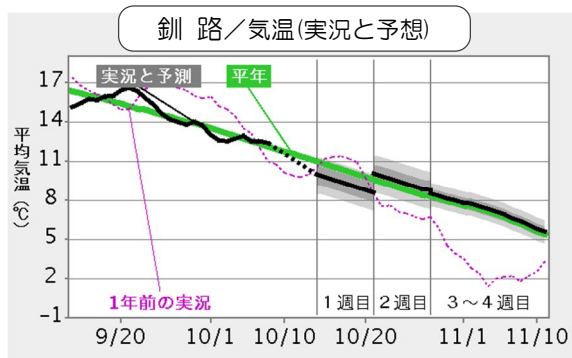
## 週別の平均気温

		平均気温（1週目） 10/14～20	平均気温（2週目） 10/21～27	平均気温（3～4週目） 10/28～11/10
北海道	日本海側	低 60 並 30 高 10% <b>低い</b> 見込み	低 20 並 40 高 40% <b>平年並か高い</b> 見込み	低 30 並 40 高 30% <b>ほぼ平年並</b> の見込み
	オホーツク海側	低 60 並 30 高 10% <b>低い</b> 見込み	低 20 並 40 高 40% <b>平年並か高い</b> 見込み	低 30 並 40 高 30% <b>ほぼ平年並</b> の見込み
	太平洋側	低 60 並 30 高 10% <b>低い</b> 見込み	低 20 並 40 高 40% <b>平年並か高い</b> 見込み	低 30 並 40 高 30% <b>ほぼ平年並</b> の見込み
<p>数値は予想される出現確率です</p>		平均気温（1週目）	平均気温（2週目）	平均気温（3～4週目）
		低い確率(%) 50以上 40 平年並も40% 50 高い確率(%)	低い確率(%) 50以上 40 平年並も40% 50 高い確率(%)	低い確率(%) 50以上 40 平年並も40% 50 高い確率(%)



ほかの地点の気温（実況と予想）グラフは、気象庁ホームページ <http://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfst/tjikeiretu/index.php> で公開しています。

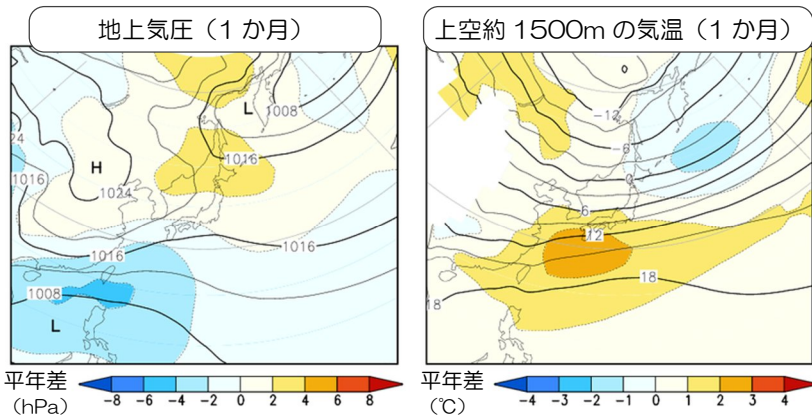
予想の気温は、週別の平均的な気温の見込みを黒い太線で表しています。信頼の程度が40%の幅を濃い網掛けで、70%の幅を薄い網掛けで示しています。今年、昨年の実況は7日平均気温です。



## 数値予報モデルによる予測結果

1か月平均の地上気圧（左図）は、北海道付近は平年より高い予測となっており、高気圧に覆われやすい時期がある見込みです。

上空約1500mの気温（右図）は、北海道付近は平年より低い予測となっています。

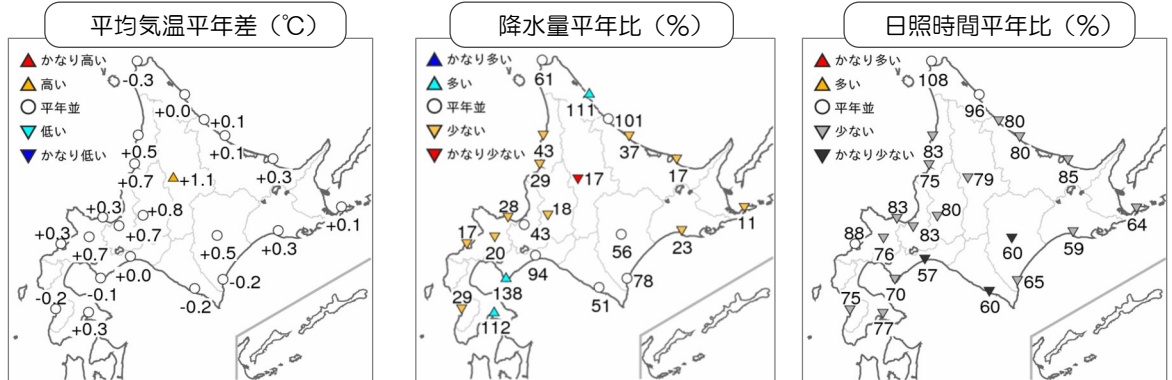


季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のパラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

最近 1 週間の天候経過（実況） 10/5~11

天気は短い周期で変わり、気圧の谷や前線の影響で雨の降った所がありました（日降水量は 11 日に函館市戸井泊で 49.0mm など）。6 日は高気圧に覆われて概ね晴れました。

平均気温は平年並の所が多くなりました。降水量は日本海側で平年より少ない所が多く、かなり少ない所もありました。日照時間は平年より少ない所が多く、太平洋側ではかなり少ない所もありました。



(実況) 10/5~11	平均気温平年差 (°C)	降水量平年比 (%)	日照時間平年比 (%)
北海道地方	+0.3°C (平年並)	51% (少ない)	77% (少ない)
北海道日本海側	+0.5°C (平年並)	31% (少ない)	83% (少ない)
北海道オホーツク海側	+0.1°C (平年並)	66% (平年並)	85% (少ない)
北海道太平洋側	+0.1°C (平年並)	70% (平年並)	64% (かなり少ない)

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 (1 か月)	降水量 (1 か月)	日照時間 (1 か月)
北海道地方	平年差: -0.2~+0.5°C	平年比: 86~114%	平年比: 96~105%
北海道日本海側	平年差: -0.2~+0.6°C	平年比: 86~111%	平年比: 94~106%
北海道オホーツク海側	平年差: -0.3~+0.6°C	平年比: 83~114%	平年比: 94~105%
北海道太平洋側	平年差: -0.2~+0.6°C	平年比: 77~114%	平年比: 97~106%
札幌	9.1~9.9°C	73.8~104.0mm	111.4~127.1 時間
網走	7.9~8.7°C	48.1~66.4mm	123.1~139.2 時間
釧路	8.1~8.9°C	48.7~84.9mm	153.9~172.9 時間

	平均気温 (1 週目)	平均気温 (2 週目)	平均気温 (3-4 週目)
北海道地方	平年差: -0.7~+0.8°C	平年差: -0.6~+0.8°C	平年差: -0.2~+0.7°C
北海道日本海側	平年差: -0.7~+0.8°C	平年差: -0.6~+0.9°C	平年差: -0.2~+0.7°C
北海道オホーツク海側	平年差: -0.7~+0.8°C	平年差: -0.6~+0.9°C	平年差: -0.3~+0.6°C
北海道太平洋側	平年差: -0.6~+0.7°C	平年差: -0.6~+0.8°C	平年差: -0.2~+0.6°C
札幌	10.8~12.3°C	9.3~10.9°C	7.7~8.6°C
網走	9.7~11.1°C	8.3~9.8°C	6.4~7.3°C
釧路	9.8~11.1°C	8.4~9.7°C	6.7~7.6°C

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間（1981-2010 年）の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い（多い）方から 11~20 番目となる 10 個のデータの範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。また、実況の分布図にある「かなり高い（多い）」などは、高い（多い）方から 3 番目までの値に相当します。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	1 か月		1 週目		2 週目		3~4 週目	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
札幌	13.5 日	11.5 日	3.7 日	2.6 日	3.5 日	2.8 日	6.3 日	6.0 日
網走	15.3 日	8.9 日	4.0 日	2.0 日	3.8 日	2.2 日	7.5 日	4.7 日
釧路	18.9 日	5.9 日	4.5 日	1.5 日	4.7 日	1.5 日	9.7 日	2.9 日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の 40% 以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量 1mm 以上」の日数です。この 2 つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並；高い（多い））	解 説
高い（多い）確率が 50% 以上	高い（多い）見込み
(20 : 40 : 40)	平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が 50% 以上	平年並の見込み
(40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	ほぼ平年並の見込み
(40 : 40 : 20)	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が 50% 以上	低い（少ない）見込み